

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008神第88号	
事故等名	漁船山本丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年12月16日19時15分ごろ	
発生場所	和歌山県 四双島灯台から真方位190° 350m付近 (概位 北緯33° 41' 38"、東経135° 19' 57")	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月26日 神戸・地方事故調査官が船長から損傷状況等を 電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	漁船 山本丸 2.4トン	
船舶番号	252-23305	
船舶所有者等	個人所有	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 二級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損傷	推進器翼が欠損及び舵板損傷	
事故等の経過	本船は、和歌山県田辺港江川を発し、同県白浜町沖合において、水深が浅いところであおりいか一本釣りを行っていたところ、平成20年12月16日19時15分ごろ、四双島の浅瀬に乗り揚げた。 気象・海象は平穏であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、浅瀬付近での釣りに気を奪われて自船の位置を確認しなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、浅瀬付近での釣りに注意を向けていたため、自船の位置を確認せず、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	